

2019年3月映画興行部門興行成績速報

3月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

687スクリーン **興行収入** **6,395,227,330 円** (前年比 99.6%)

3月主要稼働作品

『映画ドラえもん のび太の月面探査記』『君は月夜に光り輝く』『PRINCE OF LEGEND』『PSYCHO-PASS サイコパス Sinners of the System Case. 3 恩讐の彼方に____』『グリーンブック』『キャプテン・マーベル』『スパイダーマン:スパイダーバース』『運び屋』『移動都市ノモータル・エンジン』『映画しまじろう しまじろうとうるのヒーローランド』『バンブルビー』『映画プリキュアミラクルユニバース』『えいがのおそ松さん』『ダンボ』『九月の恋と出会うまで』『ブラック・クランズマン』『L♡DK ひとつ屋根の下、「スキ」がふたつ。』『七つの会議』『フォルトウナの瞳』『マスカレード・ホテル』『ボヘミアン・ラブソディ』『劇場版シティーハンター <新宿プライベート・アイズ>』『アリータ:バトル・エンジェル』『翔んで埼玉』他

1月から3月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **17,979,023,360 円** (前年比 125.6%)

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上